

警察庁によると、令和3年の少年非行の状況は、総検挙人が17万5041人と前年比で7541人減りました。刑法犯の少年が検挙された人数は1万4818人で前年比15・2%減でした。凶悪犯・粗暴犯・窃盗犯も前年を下回っています。一方で、知能犯は前年比26・3%増でした。特殊詐欺は431人で前年比12・2%減でしたが、依然として高い数字を示しました。初発型非行

といわれる万引き・オートバイ盗・自転車盗などは6640人で、前年比21・3%減となっています。

また、特別法犯の少年の総検挙人数は4940人で前年比1・6%

少年の非行をなくしましょう

減とわずかながら減っています。

しかし大麻乱用

は12・1%増加しています。学生では高校生が186人と最も多くなっています。社会全体で少年の非行を防止することが大切です。

防犯一口メモ